

ちよつと小耳に 全国大会へ



山口防長チーム  
小林節生さん (油谷伊上浦/右)  
木下富江さん (仙崎鳥越2区/左)

9月22日から青森県で開催される、全国スポーツ・レクリエーション祭「スポーツあおもり」に、山口県代表として市内から小林節生さんと木下富江さんが出場されることになりました。

この大会は、子どもから高齢者まで幅広くスポーツに親しんでもらおうと開催されているもので、全国各地から約2万人が参加する生涯スポーツの祭典です。

お二人が出場されるのは、「ソフトテニス部」。先日開催された県予選を突破し、見事県代表に選ばれました。「ここを目標にがんばってき

ました。一生の記念になれば」と話す小林さん。小林さんは油谷地区でテニスクラブも主宰されており、テニスは小学生の頃から続けているそうです。「テニスは私の健康の源。ラケットが持てなくなるまでずっと続けたいですね」と想いを語ってくださいました。

また、中学生の頃からテニスを始めたという木下さんは「試合に勝ったときはとてもうれしいです。他県の人々とも交流を深めることができたい」と話していました。

現在は本大会に向けて猛練習中。大会での活躍に期待が高まります。

熱血! 新鮮力

子どもの目線で



原田雄三さん  
あおい幼稚園 勤務

※仕事は 年長組の副担任をしています。園児と歌を歌ったり、外で遊んだりしています。子どもたちが楽しそうに過ごしているのを見るとやがいを感ずります。

※気をつけていること 子どもに事故やケガのないよう常に心がけています

※動機は 昔から子どもが好きで、保育士という仕事に興味を持っていました

※趣味は サッカーです。高校時代から続けており、今はフットサルチームに入っています

※好きなタイプは 一緒にいて気を使わない人がいいです

※自由な一言 子どものことを第一に考え、大人の目線を持ちながら、子どもの目線でも子どもたちと接する、そんな先生でありたいと思います



連絡帳 浅田小学校

最高の夏



小川未来さん  
浅田小学校 6年

7月28日、午後3時。ついに学校キャンプが始まりました。まず初めは、夕飯作りです。理科で育てたジャガイモで、シャーマンポテトを作り、たぎたての熱々ご飯でおにぎりを作りました。私たちがプールで遊んでいる間、お父さんやお母さんたちは、暑い中バーベキューとぞうめん流しの準備をしてくださっていました。そのおかげで、とびきりおいしい夕飯をいただくことができました。

その後は、スイカ割りや花火など、楽しいことが続き、ついに、きもだめしの時間がやってきました。ビデオを見た後、校舎の中を歩いて、スタンプを集めます。また暗な教室のあちらこちらから、

お父さんやお母さんたちがお化けになって現れるものだから、ハラハラの連続! とてもこわかったです。

ねる時は、暑いし、床がかたくて大変だったけど、それ以上にみんなといっしょだったことが、うれしくてたまりませんでした。

友だちや家族と、学校で過ごしたこの夏の日のことを、私は決して忘れないと思います。

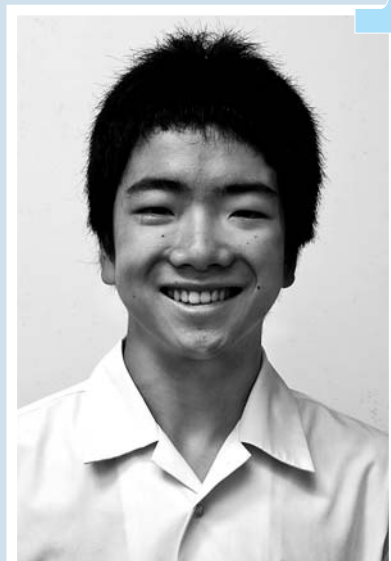


俵山中学校

連絡帳

俳句で綴る

俵山中ライフ



重村将矢さん  
俵山中学校 3年

ひも結ぶシューズの軽さ山笑う 植木 直哉

俵山中学校には陸上競技部、ソフトテニス部、卓球部、文化部の四つの部活動があります。また栗園や農園があります。豊かな自然に囲まれて、四季折々に心地よい汗をかいています。新緑の中おはようと麻羅木彫り 岡崎いずみ

俵山中学校では、明るく元気な「おはよう」を交わし合うあいさつ運動を行っています。人と人はもちろん、時にサルやシカや麻羅木彫りとも…。このよき伝統はこれからも守っていききたいと思っています。

地の星と見まごはかりの螢かな 岡村 紀枝

俵山中生徒会では、毎年、蛍の生息

状況調査を全校あげて行っています。俵山の色々な地区の河川敷で、数多くの蛍が光る情景は本当に見事です。夏温泉裸と裸の老と若 鈴川 祥平

少人数の僕たちの学校は、地域の方たちとのふれあいや交流を積極的に行っています。地区の伝統の俵山女歌舞伎の学習や発表はもちろん、温泉祭りや体育祭や文化産業祭等、地域の方と一緒にやってくりあげています。身も心も裸のつきあい、その象徴が俵山温泉です。

七段の滝に飛び込む俺おまえ 長見 真吾

思われた自然の中、共に笑い、共に泣き、日々友情を育み、学習に運動に精一杯に励んでいる僕たちで俵山中生三十九名です。